

# 令和4年度岩手県小・中学校学習定着度状況調査等業務委託仕様書

## 1. 委託業務名

令和4年度岩手県小・中学校学習定着度状況調査等業務

## 2. 委託期間

契約締結の日から令和5年3月31日まで

## 3. 実施要項

別紙のとおりとする。

## 4. 委託内容

岩手県教育委員会が実施する令和4年度岩手県小・中学校学習定着度状況調査に係る実施用品の作成・印刷・配送及び令和4年度岩手県中学1年生英語確認調査（CAN-DOテスト）の印刷・配送並びに令和5年度岩手県中学校新入生学習状況調査に係る実施用品の作成・印刷・配送

### (1) 令和4年度岩手県小・中学校学習定着度状況調査に係る問題作成・印刷・配送

#### ① 調査実施用品の作成・印刷

- ア 学習定着度状況調査の問題用紙
- イ 学習定着度状況調査の解答用紙
- ウ 問題のねらい、評価の観点、領域の一覧表
- エ 正答一覧表

印刷部数は、(4)に示すとおりとする。

#### ② 意識調査の印刷

印刷部数は(6)に示すとおりとする。

#### ③ 問題用紙等の配送等

問題用紙等は、業者から直接各学校及び県教育委員会・市町村教育委員会等に配送する。

※使用済み問題用紙は、各学校において生徒の事後指導に活用することとし業者は回収しない。

(本調査実施用品一式は、令和4年9月26日(月)午前必着のこと)

### (2) 令和4年度岩手県中学1年生英語確認調査（CAN-DOテスト）に係る問題印刷・配送

#### ① 調査実施用品の作成・印刷

- ア 中学1年生英語確認調査の問題用紙（印刷のみ）
- イ 中学1年生英語確認調査の解答用紙（印刷のみ）
- ウ 聞き取り問題用CD
- エ 聞き取り問題の内容（スクリプト）
- オ 問題のねらい、評価の観点、領域の一覧表
- カ 正答一覧表

印刷部数は、(4)、(5)に示すとおりとする。

#### ② 問題用紙等の配送等

問題用紙等は、業者から直接各学校及び県教育委員会・市町村教育委員会等に配送する。

(中学1年生英語確認調査実施用品一式は、令和5年1月10日(火)午前必着のこと)

(3) 令和5年度岩手県中学校新入生学習状況調査に係る問題作成・印刷・配送

① 新入生調査実用品の作成（一部）・印刷

- ア 新入生学習状況調査の問題用紙
- イ 新入生学習状況調査の解答用紙
- ウ 問題のねらい、評価の観点、領域の一覧表
- エ 正答一覧表

印刷部数は、(4)に示すとおりとする。

② 意識調査の印刷

印刷部数は(6)に示すとおりとする。

③ 問題用紙等の配送等

問題用紙等は、業者から直接各学校及び県教育委員会・市町村教育委員会等に配送する。

(新入生調査実用品一式は、令和5年1月10日(火)午前必着のこと)

(4) 調査問題、解答用紙

■令和4年度学習定着度状況調査、令和4年度中学1年生英語確認調査

区分	学年	実施教科	ア 受験人数	イ 学級数	ウ 学校予備 (学校数×2)	エ 市町村 (33市町村×5)	オ 事務所等 (6事務所×2)+2	カ 県教委	キ 教科数	計 (ア～カ)×キ
小学校 287校	第5学年	国語、算数	9,246	418	574	165	14	30	2	20,894
中学校 147校	第1学年	英語	9,527	340	294	165	14	30	1	10,370
	第2学年	国語、数学	9,766	343	294	165	14	30	2	21,224
総 計										52,488

※事務所等とは、教育事務所と総合教育センターのことである。(以下、同様)

■令和5年度新入生学習状況調査

区分	学年	実施教科	ア 受験人数	イ 学級数	ウ 学校予備 (学校数×2)	エ 市町村 (33市町村×5)	オ 事務所等 (6事務所×2)+2	カ 県教委	キ 教科数	計 (ア～カ)×キ
中学校 147校	第1学年	国語、数学	9,519	340	294	165	14	30	2	20,724

(5) 聞き取り用CD（英語）、聞き取り問題の内容及び正答一覧表

■令和4年度中学1年生英語確認調査

区分	学年	実施教科	イ 学級数	ウ 学校予備 (学校数)	エ 市町村 (33市町村×5)	オ 事務所等 (6事務所×2)+2	カ 県教委	キ 教科数	計 (イ～カ)×キ
中学校 147校	第1学年	英語	340	147	165	14	30	1	696

(6) 意識調査

■令和4年度学習定着度状況調査

区分	学年	ア 受験人数	イ 学級数	ウ 学校予備 (学校数)	エ 市町村 (33市町村×5)	オ 事務所等 (6事務所×2)+2	カ 県教委	計
小学校 287校	第5学年	9,246	418	287	165	14	30	10,160
中学校 147校	第2学年	9,766	343	147	165	14	30	10,465
総 計								20,625

■令和5年度新入生学習状況調査

区分	学年	ア 受験人数	イ 学級予備	ウ 学校予備 (学校数)	エ 市町村 (33市町村×5)	オ 事務所等 (6事務所×2)+2	カ 県教委	計
中学校 147校	第1学年	9,519	340	147	165	14	30	10,215

(注) (4)、(5)、(6)の表の受験人数等の数は、令和4年度の見込生徒数等を用いて作成してあるので、実施時において増減があるが、契約額は変更しないものとする。

## 5. 実施方法

### (1) 作業手順

岩手県小・中学校学習定着度状況調査等の問題作成は、岩手県の定める問題作成方針に基づき、岩手県の問題作成委員会の検討を経て、問題を作成する。作成手順は次の表のとおりとする。なお、問題作成委員会には、委託業者各教科担当者もリモートで出席すること。

時 期	作 業 内 容
6月上旬	<b>第1回問題作成委員会</b> 内容…令和4年度問題作成の方針の確認、経年比較の問題の提案 ★委託業者は第1回問題作成委員会までに問題案を学校教育室宛て送付する。 ★委員会後、委託業者において次の作業を行い、問題作成委員と随時連絡をし、調整する。 ★6月下旬までに各学年、各教科の調査問題案、問題のねらい、評価の観点、領域等の一覧表を作成し、学校教育室宛て送付する。
6月中旬	<b>第2回問題作成委員会</b> 内容…調査問題等の検討
7月上旬	<b>第3回問題作成委員会</b> 内容…これまでの検討結果を受けて、本調査問題案を作成・決定する。 問題のねらい、評価の観点、領域及び解答を確定する。 ★委託業者は、事前に案を、問題作成委員に送付する。 ★委員会において本調査問題が確定しない場合、委託業者において、問題作成委員と随時連絡をとり調整し、調査問題、問題のねらい、評価の観点、領域及び解答の確定を行い最終校正の準備を進める。 ★委託業者と岩手県が発送作業等について打ち合わせ ★委託業者において、印刷、発送の準備 調査問題、解答用紙、質問紙調査
8月上旬 ～中旬	<b>問題最終校正作業</b> ★委託業者において、最終稿の最終校正を行う。 発送業務について打ち合わせ
9月26日(月)	<b>学習定着度状況調査</b> 各学校、各教育委員会等へ配送を完了。
10月5日(水)	<b>調査実施</b>
11月下旬	中1英語確認調査原稿入稿 新入生学習状況調査原稿入稿
1月10日(火)	<b>中1英語確認調査、新入生学習状況調査</b> 各学校、各教育委員会等へ配送を完了。
3月下旬	<b>完了報告書等提出</b>

### (2) 学習定着度状況調査等問題作成の留意事項

- ① 問題作成は、委託先で原案を作成し、県の問題作成委員会に提案し、協議することにより完成させる。委員会は岩手県花巻市で開催する。委託業者の各教科問題作成担当者もこの委員会にリモートで参加するものとする。

② 問題作成にあたっては、下記のようにする。

ア 問題は本調査実施のために7割程度は新規に作成し、3割程度は経年比較を行う。

なお、経年比較の問題は、岩手県において決定する。

イ 出題形式は、「選択式」、「短答式」、「記述式」とする。

ウ 出題範囲

原則として、前学年までの学習内容及び当該学年の1学期までの学習内容とする。

詳しくは、実施要項の別紙に示すとおりとする。

エ 問題数

各教科、おおむね25問程度とする。

オ 問題作成の際に参考にする教科書

岩手県内の小中学校で使用されている全ての教科書とする。

カ 問題用紙の体様

問題用紙は、各教科〔A4判12～20ページ、1c+1c、表紙共紙〕とする。

(注) 問題用紙のページ数は出題内容によって変動するものとする。

キ 解答用紙の体様

学力調査の解答用紙は別紙解答用紙〔A4判ペラ、1c+1c〕とする。

ク 意識調査は、岩手県が設問及び様式を作成する。〔A4判4～8ページ、1c+1c〕

ケ 意識調査は、データ入稿によるダイレクト印刷とする。

なお、校正は再校まで行う。

(3) 中学1年生英語確認調査(CAN-D0テスト)の留意事項

① 問題作成は、県の問題作成委員会が行い、データ入稿によるダイレクト印刷とする。

また、リスニング問題については、岩手県教育委員会において問題を作成し、委託先において4(5)に示した枚数を作成する。

② 問題用紙及び解答用紙の体様は、5(2)②カ、キで示した学習定着度状況調査に準ずるものとする。

(4) 中学校新入生学習状況調査の留意事項

① 問題作成及び解答は、国語においては、5(2)①及び②(ただし、5(2)②ク、ケを除く)に準じて作成とし、数学及び意識調査においては、県の問題作成委員会が行い、データ入稿によるダイレクト印刷とする。

② 問題用紙、解答用紙、意識調査の体様は、5(2)②カ、キ、クで示した学習定着度状況調査に準ずるものとする。